

# 一般質問



**8 松岡 寿 (政友会)**

- 天草市のごみ処理の在り方と今後について
- 公共施設等再配置計画について



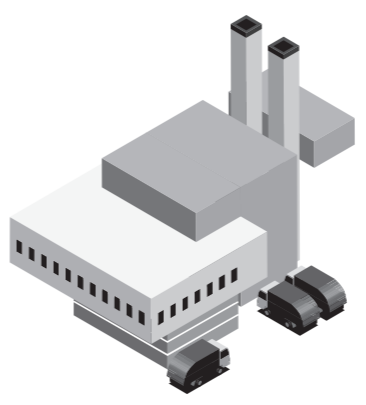
【新ごみ処理施設整備について】  
**松岡** 施設稼働が令和9年4月から同年7月に遅延した理由、施設建設負担金が本市のみ8億円負担増となったこと、均等割算出が2市1町から旧市町割(2市13町)に変更になったことのメリットについて、市民へ分かりやすく説明を。

**市長** 施設の稼働時期については、試運転を含めた工期を令和9年6月30日として入札公告が行われた。負担額の増加については、負担金の不均衡について協議を重ねた結果、旧2市13町での均等割が適当との結論に至った。入札の着手により、施設の修繕や停止など市民生活に影響を及ぼすリスク拡大の回避につながる事が一番のメリットと考える。

【公共施設廃止等による地域への影響について】

**松岡** 計画では財源や利用率に重点を置いているが、地域特性や価値観が十分に反映されているのか。

**総務部長** 公共施設の最適配置と長期的視点で更新・長寿命化を計画的に実施することが目的で、現時点から取り組むことが必要である。本計画は、第2期、第3期と期ごとに、利用状況、老朽化の状況および財政状況等を考慮し、地域の意見も聞きながら見直しを行っていききたい。



## QRコードで質問の動画が見られます。



**10 竹本 亨 (無党派)**

- スポーツコミッションについて
- これからの教育政策について



【スポーツコミッションについて】  
**竹本** これからの取組により、島外からの合宿など利用者の増加が見込まれるが、雨天時の対応はどうするのか。

**地域振興部長** 現在、市は雨天練習場を所有してないため、体育館など屋内施設での対応となる。現在の整備計画には雨天練習場はないが、関係者等のニーズを把握しながら必要性について検討する。

【これからの教育政策について】

**竹本** 将来50人以下の小規模中学校が増え、さらなる少数化が進むが第3次天草市総合計画(素案)にそのことに関する記述がないが。

**教育部長** 現在作成中の総合計画においても児童生徒数の減少は課題として捉え、中学校の在り方についてアンケート調査等の取組も進めたいと考えている。

**竹本** 修学旅行の負担額には、行程や児童数により大きな差がある。

◆平成30年度修学旅行費用保護者負担額一覧(通常学級)

【小学校】			【中学校】		
No	学校名	1人当たりの金額(円)	No	学校名	1人当たりの金額(円)
1	新和小	29,848	11	J小	21,109
2	A小	28,060	12	K小	21,000
3	B小	25,930	13	L小	20,820
4	C小	25,740	14	M小	20,165
5	D小	24,710	15	N小	18,530
6	E小	24,160	16	O小	17,936
7	F小	23,610	17	P小	17,923
8	G小	23,450			
9	H小	23,410			
10	I小	22,800			
			最高額	最低額	差額
			29,848	17,923	11,925

る。負担の標準化に早急に取り組むべきと考えるが。

**教育部長** 校長会等で複数校による合同での実施を一つの対策として働きかけ、協議しているところもあるが、まだ実現に至っていない。今後も協議するよう伝えたい。

**市長** 子どもたちの教育環境に差がでないよう努力していこうと考える。また、教育に関する課題を見える化して、その方向性を検討していききたい。



**9 浜崎 義昭 (日本共産党)**

- 教育現場の現状・旧統一教会と本市との関係について
- 水上バイク対応・経済対策について



【教育現場の現状・旧統一教会と本市との関係について】  
**浜崎** 教育現場の職員は残業が日常茶飯事で職員が不足している現状。持ち帰りの仕事も多く、なり手不足の状況も納得がいく。教職員の負担を減らすための対策は依然として進んでいない。教育現場の現状を再度検証し、安心して授業を行える環境と働ける職場づくりが必要と考えるが。

**教育部長** 毎月の勤務状況を把握し直接指導するなど、さまざまな取組を行っている。今後も教員の負担軽減に向けて取り組みたい。

【水上バイク対応・経済対策について】

**総務部長** 関連団体とされる26団体を調査したところ、県民フォーラムの後援を行っていた。

**浜崎** 靈感商法による被害、家庭連合の活動によってもたらされる被害の報告はあるのか。

**地域振興部長** 本市への相談は2件あった。

**浜崎** イルカウォッチングを楽しむ観光客を前に、イルカの群れに水上バイクが突っ込む姿。人身事故にもつながりかねない水上バイクへの対応が必要と考えるが。

**観光文化部長** 安全運航協議会を通じて啓発に取り組む。

**浜崎** 本市においてコロナウイルス患者が急増しており、経済対策を求める声も多く寄せられているが。

**経済部長** 必要に応じて経済対策を実施していく。



**浜崎** 本市において、過去に家庭



**11 赤城 史浩 (無党派)**

- 消防・防災について
- 小・中学校部活動の社会体育移行状況について



【消防・防災について】  
**赤城** 消防団の部の3割が10人未満であるが、部の再編について市はどのように考えているのか。

**総務部長** 団員の負担軽減や災害時の初動体制の強化の観点から必要である。消防団と十分協議し、地域内での説明など市も協力して進めていきたい。

**赤城** 避難所開設に伴い、1日当たりの職員数および経費はどの程度になるのか。

**防災危機管理課長** 市内69か所の避難所等に約160人配置し、経費は、人件費が370万円程度となる。

**赤城** 市の防災危機管理の考えは。

**市長** 大規模災害時には、職員のマンパワー不足も予想される。本年度モデル事業として、避難所運営に地域の方が携わっていただいている。今後も、市民と一緒に災害に強いまちづくりを進めたい。

【小・中学校部活動の社会体育移行状況について】

**赤城** 小学校の部活動に存続しているものはあるか。地域に移行すると、校区外の児童も参加できるため、早急に進めるよう要望する。

**教育部長** 運動系部活動は社会体育に移行しており、4校に文化系部活動がある。関係者と協議しながら移行を進めたいと考える。

**赤城** 市内の体育施設に冷暖房設備の設置はできないか。

**地域振興部長** 地域の拠点施設を絞り込み、必要な設備を検討する。



【小・中学校部活動の社会体育移行状況について】